

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和6年度)

(宛先)岡崎市長

令和7年 月 日

団体名 車いすセンター岡崎代表者 高橋 美絵構成員 9 人(※令和7年4月1日時点の構成員数)

団体の目的: 団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

身体が不自由な方、高齢者の方が旅行・通院及び日常生活等々に車いすを使用していただき、少しでも外出等にお役に立てるように貸出を行っています。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
随時	ぴあはうす内	岡崎市民	79	障害者・高齢者、怪我をされた方を対象に車いすを無償で貸出する。
	以下余白			

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

車いすを利用することにより、買い物や通院等々の外出に役に立つ

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← 5 (4) 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

利用者の方々が車いすを利用することで外出の機会を増やすことができた。令和6年度は感染症の影響もなく、年間を通じてコンスタントに貸出依頼があった。昨年度ほどの貸出件数は無かったが、今後も貸出の機会は一定数あると考えている。